児童・生徒・保護者の皆さま

富田林市教育委員会
教育総務部学校給食課

今後の富田林市中学校給食のあり方について(お知らせ)

平素は、給食の運営にご理解ご協力をいただき、厚くお礼申しあげます。

さて、本市では、家庭弁当と学校給食が共存できる自校調理方式・希望選択制による中学校給食を実施して17年以上が経過しました。8校での開始当初は29%程度であった喫食率も最近では57.3%となるなど、保護者・生徒の皆さまから評価をいただき現在に至っています。

しかし、近年の保護者の就労状況の変化や給食が食のセーフティーネットとして位置づけられるなど社会状況が大きく変化する中で、全員給食の必要性が問われてきており、大阪府内の自治体においても全員給食が大勢を占める状況となっています。

一方、本市において全員給食を実施するには、

- ①現在の各校の調理施設では様々な面で対応が困難なこと
- ②調理機器が老朽化し更新の時期を迎えていること
- ③民間の調理業者の改善が進み給食の質が向上していること
- ④現在の各校の給食室を利用し、温かい給食を提供することができると

などの理由から、この度 デリバリー方式(民間調理場活用HOT ランチボックス方式) での 全員給食を令和8年度2学期(予定)から実施 することといたしました。

また、昨年実施したPTAの皆様を対象としたHOTランチボックス試食会におきましてもおおむね良好との評価をいただいています。

本年6月の富田林市議会定例会において、デリバリー方式による全員給食に関連する予算の議決をいただきました。学校給食課といたしましては、これまで同様、栄養バランスのとれた変化のある献立作り、地元産食材の活用など、より良い学校給食となるよう引き続き努力してまいりますので、ご理解ご協力のほどよろしく願いいたします。

(裏面に続きます。)

(1) 基本的な考え方

1 安全安心な学校給食の提供

学校給食衛生管理基準等に準じて、衛生面や安全に配慮した食材調達、調理や衛生

管理体制の徹底に努めます。また、食物アレルギーの対応に取り組みます。

2 学校給食を通じた食育の推進

栄養バランスのとれた、変化のある献立の実現をめざします。また、富田林市内で収穫さ

れた農産物など、可能な範囲で地元産食材の活用(地産地消)に努めます。

3 学校活動や家庭への影響の軽減

給食実施の環境変化に対し、学校運営や学校環境への影響を小さくし、学校教育

活動に極力支障が生じないように配慮します。また、生徒や教職員の給食実施に伴う

負担の軽減を図ります。

4 持続可能で効率的な学校給食の運営

生徒数の推移に対応できる、効率的な給食実施の体制環境を整えます。

(2) 全員給食による学校給食の実施

中学校給食においては、学校給食の意義と重要性を踏まえ、すべての生徒に提供でき

る「全員給食」による完全給食を実施します。また、全員給食の実施にあたっては、

学校間で差異が生じないように努めます。

(3) 全員給食の提供方式

提供方式は、デリバリー方式(民間調理場活用HOTランチボックス方式)とします。

(4) 全員給食の開始時期

開始時期は、令和8年度2学期(予定)とします。

(5) 全員給食開始までのスケジュール

・令和7年度 給食調理等委託事業者の選定及び決定

・令和8年度 給食費徴収(公会計化)の保護者案内

選択制給食の終了(1学期まで)

各校の既存給食施設内の設備増設等整備

全員給食の開始(2学期～)

<連絡先>

富田林市 教育委員会

教育総務部 学校給食課

中学校給食係

担当:濱田、根木

TEL 0721-69-4919

(直通)